

平成16年3月期 第1四半期業績の概況(連結) 平成15年8月27日

上場会社名 アルプス電気株式会社

(コード番号: 6770)

(URL <http://www.alps.co.jp/zaimu/index.htm>)

東・大・名(市場第1部)

代表者 役職名 代表取締役社長 氏名 片岡 政 隆

問合せ責任者 役職名 経理グループマネージャー 氏名 宮崎 信 明 TEL:(03)3726-1211

1. 四半期連結損益計算書等の作成等に係る事項

会計処理の方法の最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無 : 会計処理方法の変更 有 無
 中間決算等と異なる主な簡便的な会計処理方法
 ・固定資産の減価償却費を中間見込み額の1/2で計算
 ・一部の連結子会社は、税効果会計に簡便法を適用

連結及び持分法の適用範囲の異動の状況 : 連結(新規)1社(除外)0社
 持分法(新規)0社(除外)0社

(注)当第1四半期は四半期業績開示の初年度のため、前年同四半期の記載はしていません。

2. 平成16年3月期第1四半期の業績概況(平成15年4月1日 ~ 平成15年6月30日)

(1)経営成績(連結)の進捗状況 (注)記載金額は百万円未満を切捨てて表示しています。

	売上高	営業利益	経常利益	当期(四半期)純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
16年3月期第1四半期	147,867 (-)	9,140 (-)	9,008 (-)	8,335 (-)
(参考)15年3月期	601,816	41,812	37,282	17,513

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
16年3月期第1四半期	46 18	44 71
(参考)15年3月期	96 27	-

(注)当第1四半期は四半期業績開示の初年度のため、売上高、営業利益等におけるパーセント表示(対前年同四半期比増減率)の記載はしていません。

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期は、欧米経済に力強さが見られず国内経済もデフレ傾向に変化がないまま、事業環境は引き続き厳しい状況で推移しました。そのなかであって、当社の連結売上高は147,867百万円となりました。利益につきましては、営業利益9,140百万円、経常利益9,008百万円を計上、また四半期純利益は厚生年金基金の代行部分の返上に伴う過去勤務債務償却益(特別利益)5,559百万円を今期に計上した結果、8,335百万円となりました。

<電子部品事業>

電子部品事業全般は、当初業績予想の為替前提115円/US\$に対して実績が118.49円/US\$と円安で推移したこともあり堅調に推移しました。そのうち、コンポーネント事業は、例年と比べ繁忙期の立ち上がりが遅れましたが、当初予想した範囲で推移することができました。磁気デバイス事業もHDD用GM Rヘッドが期初に見込んだ当四半期での受注の調整等を反映し、予想通り前年並の実績となりました。情報通信事業はデジタル放送関連およびPHS関連を中心に売上を確保しました。周辺機器事業は携帯電話向けカラーLCDが売上を拡大し、デジタルスティルカメラ用のフォトプリンタ等も好調に推移しました。車載電装事業は欧米向け売上が堅調に推移し前年並の水準を確保しました。

以上の結果、当部門の売上高は85,326百万円、営業利益は4,347百万円となりました。

<音響製品事業>

音響製品事業につきましては、音響機器の分野では市販市場において、個人消費の低迷や熾烈な価格競争の影響から厳しい状況で推移しました。また、情報・通信機器の分野では国内市販向けカーナビゲーションの新製品投入が6月であったことから、当第1四半期への売上げ寄与は僅かでしたが、自動車メーカー向け複合商品の売上げは堅調に推移しました。

以上の結果、当部門の売上高は54,217百万円、営業利益は3,388百万円となりました。

<物流・その他事業>

物流事業につきましては、引き続き国内外の拠点およびネットワークの強化を推し進めると同時に、各事業の効率化と体質強化に積極的に取り組みました。懸念されたSARSの影響も殆どなく国内外の顧客ニーズに対応することにより、国内物流事業・国際物流事業ともに順調に推移しました。

以上の結果、当部門の売上高は8,322百万円、営業利益は1,235百万円となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

(注) 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しています。

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり 株主資本
16年3月期第1四半期	507,192 百万円	157,248 百万円	31.0 %	871 25 円 銭
(参考)15年3月期	480,914	148,881	30.9	824 17

【連結キャッシュ・フローの状況】

(注) 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しています。

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
16年3月期第1四半期	5,005 百万円	9,932 百万円	20,585 百万円	92,133 百万円
(参考)15年3月期	50,931	34,135	15,405	76,080

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期の連結貸借対照表における総資産は平成15年3月期末と比較して26,278百万円増加し、株主資本は8,367百万円増加したことから、株主資本比率は0.1ポイント改善いたしました。

増減の主なものは、流動資産では現金及び預金が4,857百万円減少し、受取手形及び売掛金が4,612百万円増加、有価証券（譲渡性預金他）が20,033百万円増加しています。固定資産では機械装置の取得などにより3,140百万円増加しています。

流動負債では短期借入金一部返済により8,237百万円減少しています。また、固定負債では新株予約権付社債を新たに発行したことから30,000百万円増加しています。

(連結キャッシュフロー)

営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果、獲得した資金は5,005百万円となりました。

この増加の主な要因は、税金等調整前純利益が14,417百万円ありましたが、法人税等の支払5,255百万円および売上債権の増加、たな卸資産の増加等があったことによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果、使用した資金は9,932百万円となりました。

この減少の主な要因は、電子部品事業を中心とした有形固定資産の取得による支出9,318百万円によるものです。

財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果、獲得した資金は20,585百万円となりました。

この増加の主な要因は、新株予約権付社債の発行による収入30,450百万円によるものです。

(参考1) 四半期個別経営成績等の概況（平成15年4月1日～平成15年6月30日）

(注) 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しています。

	売上高	営業利益	経常利益	当期(四半期)純利益
16年3月期第1四半期	79,336 (-) 百万円 %	2,842 (-) 百万円 %	3,822 (-) 百万円 %	5,482 (-) 百万円 %
(参考)15年3月期	315,366	14,341	13,591	9,970

	総資産	株主資本
16年3月期第1四半期	304,428 百万円	120,609 百万円
(参考)15年3月期	269,269	116,327

(注) 当第1四半期は四半期業績開示の初年度のため、売上高、営業利益等におけるパーセント表示（対前年同四半期比増減率）の記載はしていません。

3. 平成16年3月期の連結業績予想(平成15年4月1日 ~ 平成16年3月31日)

(注)記載金額は百万円未満を切捨てて表示しています。

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり 予想当期純利益	
				百万円	円 銭
中間期	300,000	16,500	11,000	60	95
通期	590,000	34,000	19,500	108	04

(注) 予想営業利益(通期) 36,000 百万円

[連結業績予想に関する定性的情報等]

中間期の連結および個別売上高は、電子部品事業のペリフェラル事業において、海外の携帯電話向けカラーLCDが好調であったことなどから期初予想を上回る見込みです。また、当社及び一部の連結子会社においては、厚生年金基金の代行部分の返上について、平成15年4月15日に厚生労働大臣から将来分の支給義務免除の認可を受けておりますが、当第1四半期にその影響額を過去勤務債務償却益として特別利益に一括計上いたしました。その額は連結ベースで5,559百万円、単独ベースで3,670百万円となります。

以上のことから平成15年5月8日に公表いたしました中間期および通期の連結業績予想、個別業績予想の売上高と当期純利益を増額修正しています。

(参考2) 平成16年3月期の個別業績予想(平成15年4月1日 ~ 平成16年3月31日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり年間予想配当金		
				中間	期末	
	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭	円 銭
中間期	167,000	6,000	5,500	6 00	-	-
通期	325,000	13,000	10,000	-	6 00	12 00

(注) 予想営業利益(通期) 13,000 百万円

(業績予想の利用に関する注意事項)

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づいて算出しておりますが、多分に不確定な要素を含んでおりますことをご承知おきください。

以 上

(添付資料)

1. 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	16年3月期第1四半期 (15年6月30日現在)		15年3月期 (15年3月31日現在)		対前期増減
		%		%	
(資産の部)					
流動資産	(321,984)	63.5	(298,844)	62.1	(23,140)
1 現金及び預金	71,900		76,757		4,857
2 受取手形及び売掛金	106,763		102,151		4,612
3 有価証券	20,196		163		20,033
4 たな卸資産	84,326		82,265		2,061
5 繰延税金資産	17,051		17,305		254
6 その他	23,539		22,074		1,465
貸倒引当金	1,793		1,872		79
固定資産	(185,208)	36.5	(182,068)	37.9	(3,140)
(1)有形固定資産	(142,149)	28.0	(138,654)	28.8	(3,495)
1 建物及び構築物	44,467		44,650		183
2 機械装置及び運搬具	44,331		42,306		2,025
3 工具器具備品及び金型	17,391		17,894		503
4 土地	30,380		30,322		58
5 建設仮勘定	5,579		3,481		2,098
(2)無形固定資産	(12,467)	2.5	(11,927)	2.5	(540)
(3)投資その他の資産	(30,591)	6.0	(31,486)	6.6	(895)
1 投資有価証券	18,415		17,237		1,178
2 繰延税金資産	5,406		7,169		1,763
3 再評価に係る繰延税金資産	564		564		-
4 その他	6,564		7,319		755
貸倒引当金	358		804		446
資産の部合計	507,192	100.0	480,914	100.0	26,278

(注) 当第1四半期は四半期業績開示の初年度のため、前年同四半期との対比を行っていません。

(単位：百万円)

科 目	期		16年3月期第1四半期 (15年6月30日現在)		15年3月期 (15年3月31日現在)		対前期増減
				%		%	
(負 債 の 部)				%		%	
流動負債	(192,559)	38.0	(202,764)	42.2	(10,205)
1 支払手形及び買掛金		68,657			70,876		2,219
2 短期借入金		51,070			59,307		8,237
3 一年以内償還社債		20,000			20,000		-
4 未払法人税等		3,811			6,204		2,393
5 繰延税金負債		1,877			1,933		56
6 賞与引当金		4,469			7,805		3,336
7 製品保証引当金		3,132			3,011		121
8 その他		39,539			33,625		5,914
固定負債	(104,941)	20.7	(78,934)	16.4	(26,007)
1 社 債		10,000			10,000		-
2 転換社債		11,833			11,833		-
3 新株予約権付社債		30,000			-		30,000
4 社債発行差金		444			-		444
5 長期借入金		40,639			40,582		57
6 繰延税金負債		1,679			1,722		43
7 退職給付引当金		8,394			12,400		4,006
8 役員退職慰労引当金		1,642			2,112		470
9 その他		308			282		26
負債の部合計		297,500	58.7		281,698	58.6	15,802
(少 数 株 主 持 分)			%		%		
少数株主持分		52,442	10.3		50,334	10.5	2,108
(資 本 の 部)			%		%		
資本金	(22,913)	4.5	(22,913)	4.8	(-)
資本剰余金	(44,876)	8.8	(44,876)	9.3	(-)
利益剰余金	(95,163)	18.8	(88,035)	18.3	(7,128)
土地再評価差額金	(387)	0.1	(387)	0.1	(-)
その他有価証券評価差額金	(2,063)	0.4	(1,807)	0.4	(256)
為替換算調整勘定	(7,039)	1.3	(8,030)	1.7	(991)
自己株式	(339)	0.1	(332)	0.1	(7)
資本の部合計		157,248	31.0		148,881	30.9	8,367
負債、少数株主持分及び資本合計		507,192	100.0		480,914	100.0	26,278

(注) 当第1四半期は四半期業績開示の初年度のため、前年同四半期との対比を行っていません。

2. 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	16年3月期第1四半期 (15年4月1日～15年6月30日)		15年3月期 (14年4月1日～15年3月31日)	
		%		%
売上高	147,867	100.0	601,816	100.0
売上原価	117,954	79.8	477,995	79.4
売上総利益	29,912	20.2	123,820	20.6
販売費及び一般管理費	20,772	14.0	82,007	13.6
営業利益	9,140	6.2	41,812	7.0
営業外収益				
1 受取利息	101		671	
2 受取配当金	72		141	
3 連結調整勘定償却額	43		339	
4 持分法による投資利益	3		154	
5 雑収入	533		2,942	
計	755	0.5	4,249	0.7
営業外費用				
1 支払利息	414		1,962	
2 為替差損	104		4,305	
3 雑支出	368		2,512	
計	887	0.6	8,779	1.5
経常利益	9,008	6.1	37,282	6.2
特別利益				
1 過去勤務債務償却益	5,559		-	
2 その他	160		2,446	
計	5,720	3.9	2,446	0.4
特別損失				
1 固定資産売却除却損	155		1,455	
2 その他	155		3,121	
計	310	0.2	4,576	0.8
税金等調整前第1四半期(当期)純利益	14,417	9.8	35,152	5.8
法人税、住民税及び事業税	2,851		10,348	
法人税等調整額	1,396		2,186	
計	4,247	2.9	12,535	2.1
少数株主利益	1,834	1.3	5,104	0.8
第1四半期(当期)純利益	8,335	5.6	17,513	2.9

(注) 当第1四半期は四半期業績開示の初年度のため、前年同四半期との対比を行っていません。

3. 四半期連結剰余金計算書

(単位：百万円)

期	16年3月期第1四半期 (15年4月1日～15年6月30日)	15年3月期 (14年4月1日～15年3月31日)
科目		
(資本剰余金の部)		
資本剰余金期首残高	(44,876)	(44,876)
資本準備金期首残高	44,876	44,876
資本剰余金期末残高	44,876	44,876)
(利益剰余金の部)		
利益剰余金期首残高	(88,035)	(72,570)
連結剰余金期首残高	88,035	72,570
利益剰余金増加高	(8,335)	(17,513)
当期純利益	8,335	17,513
利益剰余金減少高	(1,207)	(2,048)
1 配当金	1,082	1,987
2 役員賞与	124	59
3 従業員奨励福利基金等	0	1
利益剰余金期末残高	95,163	88,035

4. セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

(単位：百万円)

16年3月期第1四半期(15年4月1日～15年6月30日)						
	電子部品 事業	音響製品 事業	物流・その他 事業	計	消去	連結
売上高						
(1) 外部顧客に対する売上高	85,326	54,217	8,322	147,867	-	147,867
(2) セグメント間の内部売上高または振替高	1,409	835	5,955	8,200	8,200	-
計	86,736	55,053	14,277	156,067	8,200	147,867
営業費用	82,388	51,664	13,042	147,096	8,369	138,727
営業利益	4,347	3,388	1,235	8,971	168	9,140

(注) 1. 事業の区分は、製品の種類及び販売市場の共通性を考慮して、電子機器向けの電子部品事業と、カーオーディオを中心とする音響製品事業及び物流・その他事業に区分しています。

2. 各事業区分に属する主要製品名

(1) 電子部品…………… スイッチ、可変抵抗器、GMRヘッド、チューナ、VCO(電圧制御発振器)、光通信用レンズ、プリンタ、アミューズメント用機器、液晶表示素子、車載用ドア/ステアリングモジュール等

(2) 音響製品…………… カーオーディオ、カーナビゲーションシステム等

(3) 物流・その他…………… 物流サービス等

3. 全ての営業費用は各セグメントに配分されているため配賦不能営業費用はありません。

2. 所在地別セグメント情報

(単位：百万円)

16年3月期第1四半期(15年4月1日～15年6月30日)								
	日本	北米	欧州	アジア	その他	計	消去 又は全社	連結
売上高								
(1) 外部顧客に対する売上高	49,457	33,654	34,000	30,358	396	147,867	-	147,867
(2) セグメント間の内部売上高または振替高	61,266	249	7,353	22,052	2	90,924	90,924	-
計	110,724	33,903	41,353	52,411	398	238,791	90,924	147,867
営業費用	101,584	33,298	40,764	50,972	331	226,951	88,224	138,727
営業利益	9,139	605	588	1,439	67	11,839	2,699	9,140

(注) 1. 国または地域の区分は、地理的近接度によっています。

本邦以外の区分に属する主な国または地域

(1) 北米…………… アメリカ、カナダ、メキシコ

(2) 欧州…………… ドイツ、イギリス

(3) アジア…………… 韓国、シンガポール、マレーシア、中国

(4) その他…………… オーストラリア、ブラジル

2. 営業費用の内、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の主なものは、連結子会社における総務部門等管理部門及び開発部門に係る費用です。

当第1四半期： 2,734百万円

3. 海外売上高

(単位：百万円)

16年3月期第1四半期(15年4月1日～15年6月30日)					
	北米	欧州	アジア	その他	計
海外売上高	33,724	35,106	38,676	1,149	108,657
連結売上高					147,867
連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	22.8%	23.7%	26.2%	0.8%	73.5%

(注) 1. 国または地域の区分は、地理的近接度によっています。

2. 各区分に属する主な国または地域

(1) 北米…………… アメリカ、カナダ、メキシコ

(2) 欧州…………… ドイツ、イギリス

(3) アジア…………… 韓国、シンガポール、マレーシア、中国

(4) その他…………… オーストラリア、ブラジル

3. 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高です。

5. 生産、受注及び販売の状況

1. 生産実績

当第1四半期における生産実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりです。

(単位：百万円)

事業の種類別セグメントの名称	16年3月期第1四半期 (15年4月1日～15年6月30日)	15年3月期 (14年4月1日～15年3月31日)
	生産高	生産高
電子部品事業	91,924	344,958
音響製品事業	45,062	199,684
物流・その他事業	--	--
合計	136,987	544,642

- (注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しています。
 2. 金額は、販売価格によります。
 3. 上記金額には、消費税等は含まれていません。
 4. 当第1四半期は四半期業績開示の初年度のため、前年同四半期との対比を行っていません。

2. 受注状況

当第1四半期における受注状況を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりです。

(1) 受注高

(単位：百万円)

事業の種類別セグメントの名称	16年3月期第1四半期 (15年4月1日～15年6月30日)	15年3月期 (14年4月1日～15年3月31日)
	受注高	受注高
電子部品事業	85,019	351,066
音響製品事業	54,234	214,598
物流・その他事業	--	--
合計	139,253	565,665

(2) 受注残高

(単位：百万円)

事業の種類別セグメントの名称	16年3月期第1四半期 (15年6月30日現在)	15年3月期 (15年3月31日現在)
	受注残高	受注残高
電子部品事業	53,753	53,965
音響製品事業	25,149	25,132
物流・その他事業	--	--
合計	78,903	79,098

- (注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しています。
 2. 上記金額には、消費税等は含まれていません。
 3. 当第1四半期は四半期業績開示の初年度のため、前年同四半期との対比を行っていません。

3. 販売実績

当第1四半期における販売実績を事業の種類別セグメントごとに示すと、次のとおりです。

(単位：百万円)

事業の種類別セグメントの名称	16年3月期第1四半期 (15年4月1日～15年6月30日)	15年3月期 (14年4月1日～15年3月31日)
	販売高	販売高
電子部品事業	85,326	348,688
音響製品事業	54,217	221,438
物流・その他事業	8,322	31,688
合計	147,867	601,816

- (注) 1. セグメント間取引については、相殺消去しています。
 2. 上記金額には、消費税等は含まれていません。
 3. 当第1四半期は四半期業績開示の初年度のため、前年同四半期との対比を行っていません。

6. 部門別販売実績

部門別販売実績は、次のとおりです。

(単位：百万円)

期 部 門	16年3月期第1四半期 (15年4月1日～15年6月30日)		15年3月期 (14年4月1日～15年3月31日)	
	売上高	構成比率	売上高	構成比率
電 子 部 品 事 業	85,326	57.7	348,688	57.9
コンポーネント事業	16,522	11.2	69,667	11.6
磁気デバイス事業	18,783	12.7	83,316	13.8
情報通信事業	12,949	8.8	50,892	8.5
ペリフェラル事業	19,298	13.0	76,595	12.7
車載電装事業	17,772	12.0	68,216	11.3
音 響 製 品 事 業	54,217	36.7	221,438	36.8
物 流 ・ そ の 他 事 業	8,322	5.6	31,688	5.3
合 計	147,867	100.0	601,816	100.0

(注) 当第1四半期は四半期業績開示の初年度のため、前年同四半期との対比を行っていません。